

平成30年 宿泊旅行統計調査結果の概要（大阪府分）

— 国土交通省観光庁公表資料より —

大阪府総務部統計課 情報企画グループ

《 詳細は国土交通省観光庁ホームページに掲載しています。》

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

令和元年6月28日に、平成30年宿泊旅行統計調査（確定値）の結果が、国土交通省観光庁から公表されました。その中から、大阪府分の概要を紹介します。

1 大阪府の延べ宿泊者数の概況

「外国人延べ宿泊者増加数は全国1位」

平成30年の大阪府の延べ宿泊者数は3,990万人泊と、東京都に次ぐ第2位となりました。また、対前年比は20.1%増で、沖縄県に次いで全国で2番目の伸びとなりました。

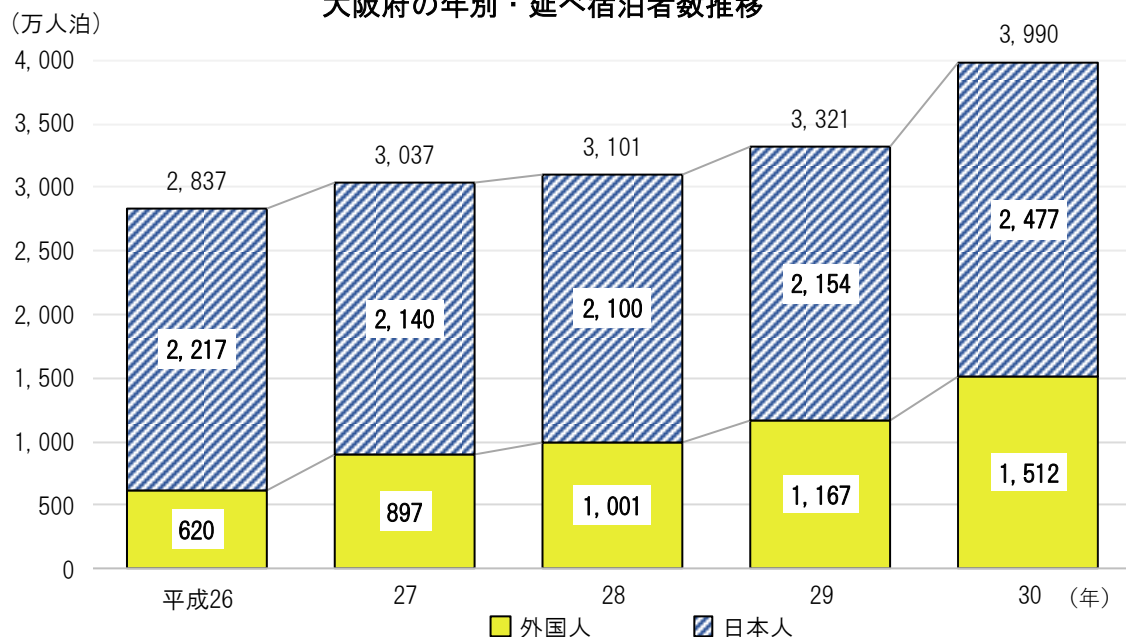
外国人延べ宿泊者数は、1,512万人泊となりました。前年と比べる345万人泊増で、全国1位の増加数となりました。

平成30年1月～12月における延べ宿泊数

(万人泊)

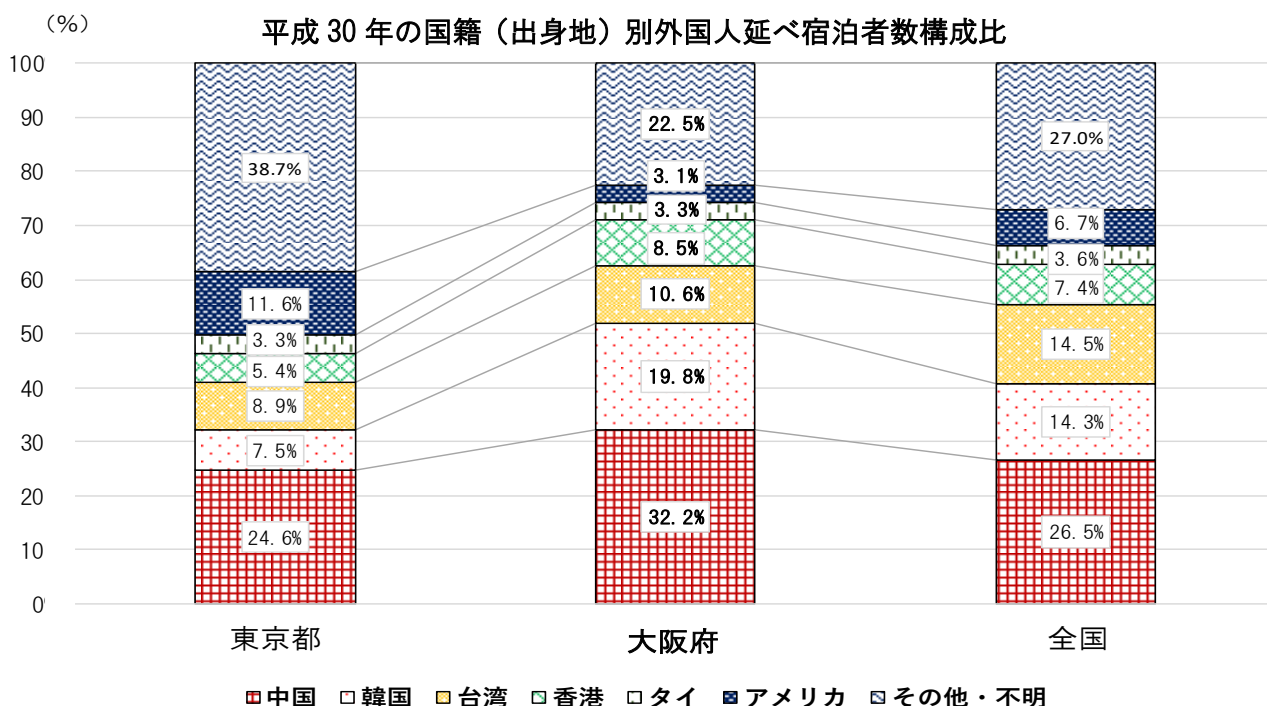
	全体	日本人	外国人
大阪府	3,990	2,477	1,512
(前年比)	+20.1%	+15.0%	+29.6%
東京都	6,611	4,291	2,319
(前年比)	+10.3%	+6.8%	+17.3%
全国	53,800	44,373	9,428
(前年比)	+5.6%	+3.2%	+18.3%

大阪府の年別・延べ宿泊者数推移



「国籍（出身地）別外国人延べ宿泊数の上位5カ国・地域はアジア圏」

平成30年の大阪府の外国人延べ宿泊者数を国籍（出身地）別に見ると、上位5カ国・地域は中国・韓国・台湾・香港・タイと全てアジア圏という結果になりました。なお、上位5カ国・地域で大阪府全体の74.4%を占めています。



(注) 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成している。

2 大阪府の客室稼働率の概況

「客室稼働率は東京に次ぐ全国2位」

平成30年の大阪府の客室稼働率は、前年より2.8ポイント減少し、79.6%となりました。また、施設タイプ別にみると、リゾートホテルの客室稼働率は前年より2.4ポイント減少となりましたが、90.8%と高水準を維持しています。

